

折りたたみ式車いす用アダプターバー取り付け手順

ご注意：固定式車いすへの取り付けは車軸用クランプの取扱説明書をご参照ください。

折りたたみ式車いす用アダプターのセットアップ

折りたたみ式車いすのアタッチメントは、ドライブユニットに取り付け、車いすのクイックリリース・アクスルチップ（凹んでいる／アクセスできない場合は、他の部品の説明書を参照）に係合する長さ調節可能なアダプターバーです。

まず、後輪のサイズに基づいて、正しいアダプター・アタッチメントがあることを確認します。アタッチメントのサイズは、底面に24、25、または26のいずれかで表示されています（図A）。各車いすの後輪／タイヤサイズに適合するマウントについては、以下の表を参照してください。

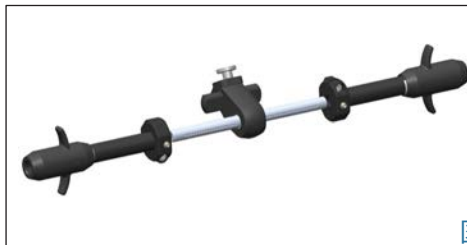
22" (501) ホイール/タイヤ	24 のアタッチメント
24" (540) ホイール/タイヤ	24 のアタッチメント
25" (559) ホイール/タイヤ	25 のアタッチメント
26" (590) ホイール/タイヤ	26 のアタッチメント



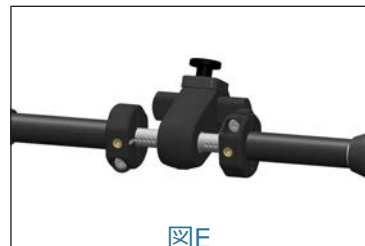
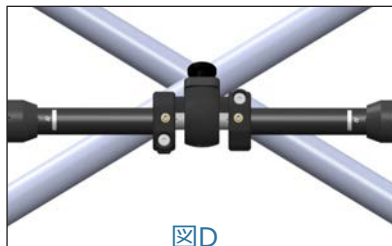
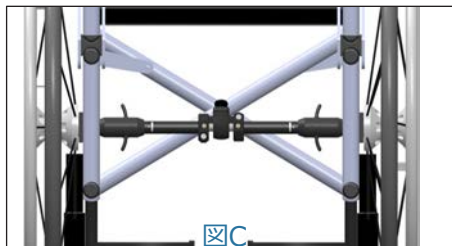
エンドチューブ	シート幅
ナロー [MX2-4FN]	最大13" (330mm)
レギュラー [MX2-4FR]	14" (356mm) - 18" (457mm)
ワイド [MX2-4FW]	19" (483mm) 以上

次にアダプターバーを車いすに合った幅に調整します。バーをシャフトに沿ってスライドできるように、アダプターアタッチメントのシャフトにプラスチックのクランプを付けたエンドチューブを置きます（図B）。上の表は、異なる折りたたみ式車いすのシート幅に対応するエンドチューブを示しています。

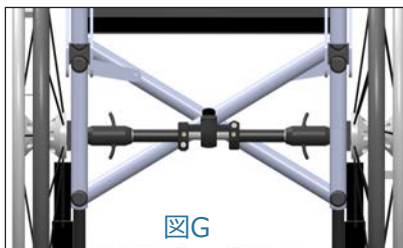
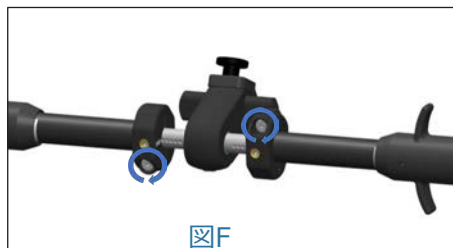
ご注意：クイックリリースのアクスルチップが凹んでいたり、アクセスできない場合は、付属のインサートと説明書を使用して、車いすの別の部分に取り付けてから続けてください。



車いすの後部を見ながら、アダプターバーを持ち、「T」バーが自分から離れるようにして、エンドチューブの背面にある白いストライプを確認します。エンドキャップの片方をアクスルチップの片方にかぶせ、もう片方をスライドさせて反対側のアクスルチップにかぶせます。次に、アダプターアタッチメントが中央に来るまで動かします（図C）。アダプターアタッチメントのバーに見えるディンプル（くぼみ）の数に注意します（左右同じ数である必要があります）（図D）。アッセンブリーを取り外し、アジャスターバーを外側に動かして、前述と同じ数のディンプルが見えるようにします。次に、スプリングが入ったエンドキャップを考慮し、さらに4つ動かします（露出したディンプルを2つ数えてから、露出したディンプルが6つになるようにアジャスターバーを動かします）（図E）。セットスクルーを正しいディンプルに位置させ、数回転だけ締め付け、各側に正しい数のディンプルがあることを確認します。



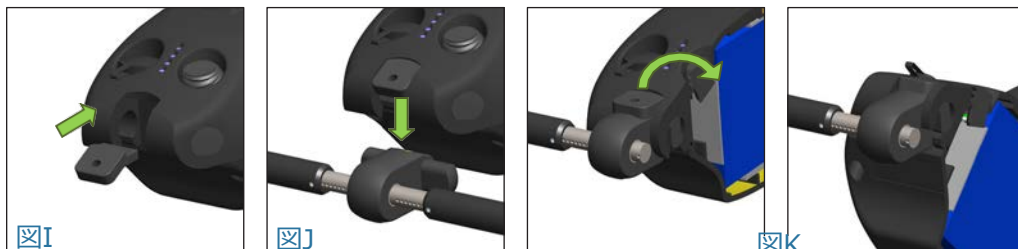
バーを正しい位置に固定するため、セットスクルーを締めます。次にクランプのボルトを締め、チューブの位置を固定します（図F）。固定したら、反対側も同様に行います。次にフォールディングバーを車いすに戻し、適切な幅にセットされていることを確認します（図G）。正しくセットされていれば、エンドキャップの内側の端がチューブの白い帯の中に入ります（図H）。そうでない場合は、必要に応じてディンプルの数を調整し、エンドキャップの端が白い帯の上に来るように、スプリングプリロードが適切に設定されるよう、止めねじとボルトを緩めて位置を調整し、再度締めます。



車いすのセットアップを調整すると、折りたたみ式車いす用アダプターバーの向きに影響を与える可能性があります。車いすに変更を加える際は、必ずアダプターバーを再度調節してください。

ドライブユニット／フォルダアダプター取り付け

セットアップが完了したら、アダプターバーへのドライブユニットの取り付けが必要です。車いすに取り付ける前に、ドライブユニットをあらかじめフォルダアダプターバーに取り付けておく必要があります。まず、カスタムフィットゴムストッパーをドライブユニットの隙間にスライドさせます（図I）。ドライブユニットを取り付け突起の上へ下げ（図J）、止まるまで下方方向に回転させます（図K）。



付属のイモネジ（図L）を使って固定し、ドライブ・ユニットをアダプターバー（図M）に固定します。



ドライブユニットアタッチメント

リストバンドが外れていることを確認し、装着前にトグルスイッチをオンにしてドライブユニットの電源を入れます。「オン」はトグルスイッチをドライブユニット前面から離すように押します（図 N）。大きなピーブ音が鳴り、青色 LED が点灯します。



図 N

2つのバネ付きエンドキャップは、アクスルレシーバープラグから突き出ている折りたたみ式フレーム車いすのクイックリリース・アクスルチップに係合する。これらのスプリング入りエンドキャップは、クリアランスを確保するために圧縮され、その後、これらのアクスルチップの上に配置されるように解放されます（図 O）。スプリングの張力は常に車いすからアダプターバーが外れないように押し出され、その時点でエンドキャップが圧縮され、アダプターバー／ドライブユニットが取り外されます。

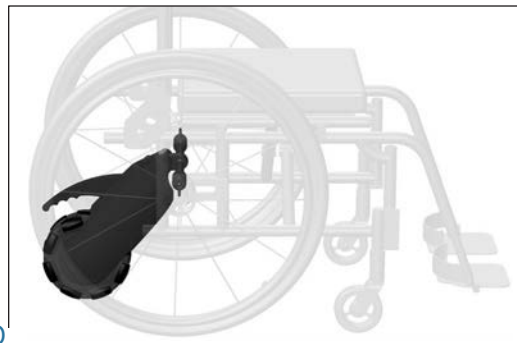


図 O

スイッチコントロールボタンを購入した場合、取り付け方法については別冊の説明書を参照してください。スイッチコントロールボタンは、ドライブユニットのハウジングにあるレセプタクルにはめ込む磁気コネクタを使用して、ドライブユニットに差し込みます（図 P）

SmartDriveの操作については、取扱説明書をご参照ください。

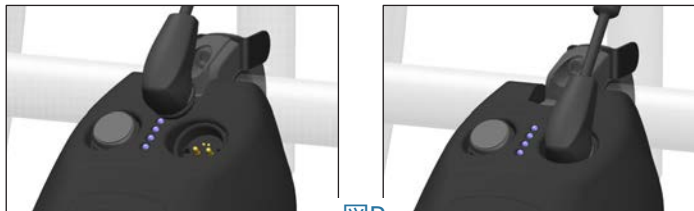


図 P